

病虫害発生予察情報

6 月月報

平成 23 年 7 月 19 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2011 年 6 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平年比 (%)	平年比 (%)		
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	24.4	-1.1	15.2	-1.0	19.6	-0.9	33.5	112	40.0	76
中旬	24.3	-1.5	18.5	0.9	20.9	-0.4	75.0	124	7.0	17
下旬	31.2	5.1	21.9	3.1	26.1	4.0	9.0	13	55.2	199
平均	26.6	0.8	18.5	1.0	22.2	0.9				
合計							117.5	74	102.2	83

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は低く、下旬はかなり高かった。

降 水 量：上旬は少なく、中旬は多く、下旬はかなり少なかった。

日照時間：上旬は少なく、中旬はかなり少なく、下旬はかなり多かった。

上旬：中頃には高気圧に覆われて晴れる日もあったが、その他の日は上空に寒気を伴った気圧の谷が通過したり、日本の南にある梅雨前線の影響を受けて、曇りや雨となった。

中旬：本州の南岸に停滞した梅雨前線や前線上を通過した低気圧の影響で、曇りや雨の日が多かった。

下旬：22 日と 29 日は太平洋高気圧に覆われて晴れたが、その他の日は梅雨前線や南からの湿った空気の影響で曇りや雨となった。

2 作物生育概況

(1) イネ

6 月上旬～中旬に田植えが完了した。活着もよく順調に生育した。

(2) 野菜類

果菜類：半促成トマトの生育は順調であった。トンネル早熟、普通栽培のトマトの生育は順調であるが地域により、ウイルスによる被害が大きかった。ナスは日照不足等の影響により生育がやや遅れた。キュウリ、ピーマン等他の果菜類の生育は概ね順調であった。また、スイートコーン、エダマメの生育は順調であった。

葉根菜類：施設コマツナ、キャベツ、ミズナの生育は概ね順調であった。タマネギは一部の地域で抽だいがみられたが、球の肥大は良好であった。

いも類：ジャガイモの生育は概ね順調であった。

(3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるブドウ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

5 月下旬～6 月上旬にかけて低温・少日照で推移したため、巨峰、安芸クイーンでは平年よりも遅めの開花始・盛であった（+5～6 日）。高尾では概ね平年並みの開花始・盛であった。

巨峰：開花始 6 月 4 日（+6 日）、開花盛 6 月 7 日（+6 日）

安芸クイーン：開花始 6 月 4 日（+5 日）、開花盛 6 月 8 日（+6 日）

高尾：開花始 5 月 27 日（±0 日）、開花盛 5 月 31 日（+1 日）

(4) 茶樹

気温が高く推移し、降水量はやや少なかった。生育は概ね順調であった。

3 病虫害の発生概況

(1) イネの病虫害

いもち病（苗）	< 少 >	発生は少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 果樹の病虫害

ナシ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
シンクイムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 少 >	予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数は少なかった。ナシ園への飛来は確認していない。
クサギカメムシ	< やや少 >	予察灯における誘殺数はやや少なかった。ナシ園への飛来は確認していない。

(3) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
ナガチャコガネ	< 並 >	発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病	< やや多 >	発生はやや多かった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
疫病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ナス

アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

白さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

スイートコーン

アワヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
アワノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。

ネギ

べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。

キャベツ

株腐病	< やや多 ~ 並 >	一部地域で多かった他は平年並であった。
黒腐病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 花きの病害虫

キク

キクスイカミキリ	< 並 >	発生は平年並であった。
----------	-------	-------------

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
-------	-------	-------------

(6) 植木の病害虫

街路樹など

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
プラタナスのプラタナスグンバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トチノキのトチノキヒメヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(7) 島しょの病害虫

大 島：アシタバで葉枯病、ネギでさび病及び黒斑病の発生が多かった。

八丈島：花卉及びパッションフルーツでコガネムシ、野菜類でカタツムリ、キュウリでべと病の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	6月14日	7月15日	0	0
大田市場	6月14日	7月15日	0	0
板橋市場	6月14日	7月15日	0	0
淀橋市場	6月14日	7月15日	0	0
北足立青果市場	6月14日	7月15日	0	0
小平青果市場	6月7日	7月7日	0	0
八王子北野市場	6月7日	7月7日	0	0
昭島市場	6月7日	7月7日	0	0
国立市場	6月7日	7月7日	0	0
東久留米市場	6月7日	7月7日	0	0

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。